

# 身高 Dream Project

身長高校のキャリア教育の特徴は、「将来就きたい仕事」から逆算して考えることです。

将来の夢が決まっている生徒にも、まだ決まっていない生徒にも、身長高校ではどちらにも対応できるように、ドリームプロジェクトというプログラムを組んでいます。

ドリームプロジェクトのテーマは1年次が「夢の発見」、2年次が「夢の育み」、3年次が「夢の実現」です。

1年次では、「産業社会と人間」の授業を通じて、職業の種類や自分の適性などを調べ、職業人インタビューを通じて、実際の企業の様子や働く大人の姿を見に行きます。それらをまとめる過程で、協働性やプレゼンテーション能力を身に付けていきます。

2年次では、必要なスキルを獲得・向上させるために、自分自身に必要な授業を選択します。また、ポスターセッションなどを通し、発信力を高めています。

3年次では、夢の実現に向けて学力を高めるだけでなく、面接・小論文個別指導など、一人一人が必要なことを頑張るために、全職員が全力でバックアップします。

また、全校生徒がICT教育のひとつとして、学習支援クラウドサービス“Classi”を導入しています。学習活動や学校活動の記録（ポートフォリオ）を通じて、学習の「自立」を目指すだけでなく、一人一人のステージに応じた学習を支援しています。



## 求められる学力観

**主体性  
人間性**

充実した人生を  
どう実現するか

**確かな  
知識  
技能**

何を知っているか  
何が出来るか

**思考力  
判断力  
表現力**

知っていることを  
どう使うか

身長高校は、**普通科目を基軸**にした**総合学科高校**だからこそ

### 多様な学びの内容

「各教科」から  
「仕事」・「職業」の学習まで

●生徒一人一人の多様な進路実現をサポートできます

### 多様な学びの方法

講義形式から探究学習・  
グループワーク・発表形式

●求められる学力や新しい大学入試制度に対応できます  
●変化の激しい社会に対応できる主体性・多様性・協働性を育みます

## 連携型中高一貫教育

令和元年度より、「身延・南部地域連携型中高一貫教育」が正式にスタートしました。身延中学校、南部中学校、身延高校の3校と地域が連携しています。今年度は2年目となります。中高6年間の一貫した教育を通じ、確かな学力と豊かな人間性を育み、地域と協働してキャリア教育を推進していくことを目指します。

これらを実現していくため、次の事業をキャリア教育の視点で実践していきます。

- 中学校の授業アシスト
- 高校の授業アシスト
- 中高相互授業参観
- キャリアセミナー
- 総合学科発表会
- 部活動合同練習
- 演劇指導
- ライフミュージアム



## 校長のつぶやき



新型コロナウイルス感染症の拡大により、3月から始まった臨時休業は2か月半を超える長期にわたりました。この影響は大きく、4月8日(水)に予定されていた入学式は、残念ながら実施することができませんでした。また、県高校総体をはじめ各種大会も中止となりました。3年次生にとっては、最後の大会が多く、その失望感は非常に大きいものであると推察し、心が痛みます。ようやく5月25日(月)に年次ごとの分散登校ではありますが学校を再開し、6月8日(月)からは、通常(一斉)登校へと移行しました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大については、決して終息したわけではありませんので、細心の注意と万全の対策を講じていかなければなりません。今後も「感染しない」「感染させない」ための行動と「新しい生活様式」の実践が求められます。

さて、本校は昨年度、身延中学校・南部中学校との連携型中高一貫教育をスタートさせました。さらに今年度、県内の公立高校として最初となるコミュニティ・スクールが設置されました。コミュニティ・スクールは、学校運営を学校だけではなく、保護者の皆さんをはじめ、地域の皆さんとも強固に連携し、支えていただきながら推進していくものです。まさに「地域とともにある身長高校」として、新たに歩み始めているところです。また、スクールスローガン「チーム身延」を掲げ、教職員・生徒が一つになり、助け合い、支え合いながら何事にも果敢にチャレンジし、成果を収めています。特に生徒の活躍については、この紙面や学校HP等でご覧いただきたいと思っております。

本校は、間もなく創立百周年を迎えようとしています。他に誇れる歴史と伝統を胸に、新たな時代に向けて、「小規模ながらもきらりと光る魅力ある学校」を目指して邁進していきます。

## 生徒会長 あいさつ



遠藤李夢  
[南部中学校出身]

みなさんこんにちは。身長高校生徒会長の遠藤李夢です。総合学科である身長高校では、自分の夢を実現するために、自分の進路にあった授業で学ぶことができます。また、部活動にも力を入れており、多くの生徒が結果を残しています。

例年7月には身高祭があり、文化部門・体育部門を3日間にわたって行っていました。今年度は新型コロナの影響で縮小して行うこととなりました。できる範囲で全校生徒が楽しめるよう、会長として責任を果たしていきたいと思っています。

# SHINKO 身長VIEW

Vol.13

2020 July

MINOBU  
HIGH SCHOOL

## 新年度スタート号



“チーム身延”  
いよいよ  
始動!!





# とどめよう、コロナウイルス! 負けるな、身高生!

## 2か月以上ぶりの登校日

学校再開に向けて5月11日(月)1年次、12日(火)2年次、13日(水)3年次が今年度初めて登校しました。生徒は玄関で健康チェックと消毒をし、教室に向かいます。LHRでは各クラス学級開きが行われ、担任やクラスメイトと顔を合わせました。久しぶりの登校に生徒の笑顔が見られました。



## 入校式

5月25日(月)に1年次生の入校式が行われました。校長式辞と職員紹介があり、厳かな雰囲気の下、1年次生はようやく身延高校での学校生活を始めることができました。例年とは異なる形でしたが、入学式に代わる式典となりました。あわせて入校時指導も行われ、身延生活を始める準備を整えました。

5月25日  
いよいよ学校再開!!



## マスクづくり

マスクが不足し始めた3月下旬、身延中学校から講師を招き、マスク作りを行いました。本校職員と生徒会、演劇部の生徒が参加し、作られたマスクは後日、身延町長へ手渡され、身延町の小学生へ配布されました。



## オンライン授業による学習支援

休業中は授業動画の配信やMicrosoft Teamsを使ったSHRを行いました。生徒の質問をオンラインで受けて、その回答を動画で配信したり、ビデオ会議で生徒の様子を聞いたりしていました。教室に集まらないうちで、オンラインでチーム身延が進行していました。



## ～休業中の取り組み、高校生活への期待、頑張りたいこと～

### 1年次



### 1年次 野中依織 [南部中学校出身]

休業中は適度な運動や外出自粛など、体調管理に気を付けて過ごしていました。約1カ月遅れにはなってしまいましたが、無事に仲間と顔を合わせることができ、とても嬉しいです。これからの生活に不安もありますが、学ぶ姿勢を大切に、勉学に限らず、部活動や行事にも積極的に取り組みたいと思います。



### 2年次



### 2年次 伊藤望愛 [身延中学校出身]

私がこの休業中に意識してやってきたことは、授業の予習をすることです。先生方が作ってくださった動画を見て、内容を理解することで、休み明けの授業に向けて準備をしてきました。また、2年次になると、科目が増え、学ぶことが多くなってきます。そのため、これからの学校生活では、理解するスピードを速め、また、確実に定着させることを徹底して取り組んでいきたいです。



### 3年次



### 3年次 内池優希 [増穂中学校出身]

僕は、保育を学べる学校に進学したいと考えています。そのために、入試対策として、休業中も新聞の記事やニュースに目を通しては、自分の考えを書きまとめる時間を作っていました。今後は、自分の意見をまとめることに加え、自分の意見を人に伝える練習を積み重ねたいと考えています。また、進学した後のことを考え、ピアノの練習も頑張っていきたいと思っています。

